

福島は今も知ってください  
2025年各地巡回企画展



# 福島の風が止むとき

福島に何が起きたのか、  
今だから伝えられることがある。  
繰り返さないでほしいから、  
知ってほしいことがある。  
元氣な福島も知ってください。  
一緒にいきましょう。



福島	東京	京都
1月25日(土) 1月26日(日)	2月4日(火) 2月19日(水)	2月21日(土) 2月22日(日)
郡山市民プラザ ビッグアイ7階 郡山駅前 入場無料	座・高円寺2 杉並区高円寺 入場無料	京都府立総合文化センター 中京区 入場無料

**福島で起きたこと 伝え続ける**  
14年  
NPOが上映会「自分事として考えて」

地震・津波 原発事故ありのまま記録

「福島の風が止むとき、特設サイト」  
最新情報、スケジュール詳細、後援・各SNSはこちら

お問い合わせ  
認定 NPO 法人 未来とい  
miraitoinochi@gmail.com  
022-5226-1373

**企画展の内幕**  
原発事故直後の市街地と山奥の震災直後から現在までの写真と動画をスライドショーにして上映します。早い映像を見られない方や子供でもわかるように、マンガを使った短い動画も上映。  
東京と京都の会場では被災者や地元へ寄り添ってきた有識者の講演もあります。上映された動画と同様の内容の冊子を無料でお届けします。福島の魅力的な情報も、いくつか紹介させていただきます。

主催：認定 NPO 法人 未来といのち  
助成：福島県（令和6年度ふるさと・きずな維持・再生支援事業）  
後援・協力：多数にてQRコードのリンクをご参照ください

地震、津波、原子力発電所事故による複合災害  
「二度と同じことが起きないように」と被災者とボランティアが、  
14年間で経験を伝えました。主に自分達が撮りためた写真と動画を使う40分の動画、子供でも判るように15分のマンガ動画を作製。巡回上映。  
東京都と京都市では帰還困難区域の住民の体験を語る講演会も。  
動画と同じ内容の冊子（93頁の写真と文章／12頁のマンガの小冊子）も作成して配布。

記録を伝える事業 No.2 : 記録誌の作成・無料配布

○写真と文章で構成した冊子(93 頁)：被災者とボランティアが提供した写真，体験談で作成（福島県の助成を受けています）。



When the Winds of Fukushima Cease



(表紙は津波で帰らない方の遺影を持つご家族ですが、原発事故で津波生存者の捜索は1か月後に始まりました。様々な事実が書かれています)



○マンガ小冊子(12 頁)も作成



(全93頁に、2011年から14年間の被災地の様子、避難者の思い、体験談などが書かれています)

## 記録を伝える事業 No.3 : 記録動画の巡回上映と講演

○上映会「福島の風が止むとき」写真と小動画を用いた避難地域の事実だけを伝える40分の記録映像、子供や辛い場面に弱い方向けのマンガを用いた15分の動画を作製して、郡山、東京、京都と巡回上映。



多くの方が知らなかった事実を見ることができます

○講演会：東京、京都では帰還困難地域の住民が体験を講演しました。



上映会、講演会をとおり、福島県の現状を正しく知ってもらおう。

正しい知識は風評被害の対策にもなります。

ともに考え、様々な防災、減災を願う方たちと繋がりができます。

その後お申し出を受けて、行政や、図書館や町会、団体、学会などで、「小さな上映会」開

## 記録を伝える事業 No.4 :活動をつづける

毎週1-2日,当法人のボランティアは福島県内被災地にかよい、  
記録をつづけ、地元との交流や復興の応援もしています。



古い写真を電子化して保存



被災した方たちとともに、  
貴重な体験談を残す

復興のための取り組みにも、参加をさせていただいています

.....そして.....

被災ペット救援の事業 も、  
命の大切さを伝える為に行っています



帰還困難区域で地元の個人や自治会の協力のもとで活動をしています。  
詳細は別途記載しています。